

地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものととして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 27 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 15HP8021 の交付を受けて作成しています。

嚴
密
電
資
秘

特殊鋼增產予定量

(註) 表中 ① 炭素鋼 ② 合金鋼 ③ 其他特殊鋼 ④ 備用鋼

注文者	種別	現有能カ	今日提示量	要請充化數	完成年度別	内訳完成年度	歩留	鋼塊	屑鋼	電炉能力	銑鉄	備考(計算基準)
陸軍兵器本部	防弾鋼板	2,000T	14,400T	12,400T	20年3月末	提示量中 5000T 18年6月	20%	62,000T				特殊鋼 27,000 x 1.5 = 40,500 電炉 1.08 x 500 = 540 40,500 x 1.08 = 43,740
"	鐵造品	-	15,000	15,000	22年3月末		40%	37,500				電炉 1.08 x 500 = 540 40,500 x 1.08 = 43,740
陸軍航空本部	棒鋼	500T	5,400 4,800 4,700 14,000T	5,400 4,750 4,700 14,000	"			21,000				有餘所定量
海軍航空本部	鋼板(冷間仕)	12,000	12,000 15,700	10,000 15,700	20年3月末	提示量中 炭素鋼 21,000T 19年3月 (炭素鋼 2.6)		35,300 35,000 42,000 5,300	所定量 27,000	電炉 40,500T 平炉	237,500	$\{40,500 - (9,550 \times 1.5)\} \times 0.5$ $= 21,900$ 有餘所定量 $\{23,900 - 21,000\} \times 1.05$ $= 2,995$ 有餘所定量 (炭素鋼) ③ $43,500 \times 1.2 = 52,200$ $52,200 \times 1.3 = 67,860$
"	鋼板(熱間仕)	1,800	5,600 1,730 5,200	2,730 1,730 1,670	"	2500T (炭素鋼 2.6)	35%	10,700 3,500 2,000	② 27,600			$52,200 \times 1.05 \times 0.5 = 27,600$ $52,200 \times 1.3 = 67,860$
"	鋼線用線材	-	1,000	1,000	"	500	38%	2,700				$52,200 - (7,600 \times 1.5) \times 0.5$ $= 21,300$
陸軍航空本部	鋼線	-	3,000	3,000	22年3月末			2,700	炭素鋼 27,600			$27,600 - 21,000 = 6,600$
	計			20,000 25,500	4. 炭素鋼 5,300T 42,300T			27,000 43,500 271,000	27,600 21,000		計 274,500	$(27,600 - 21,000) \times 1.05 = 6,900$

最高級極軟鋼材生產予定量

(註) 表中 ① 炭素鋼 ② 合金鋼 ③ 其他特殊鋼 ④ 備用鋼

注文者	種別	現有能カ	今日提示量	要請充化數	完成年度別	内訳完成年度	歩留	鋼塊	屑鋼	電炉能力	銑鉄	備考(計算基準)
陸軍兵器本部	鐵葉炭用板	1,200T	6,000T	5,800T	20年3月	提示量中 25,000T 18年度	50%	117,600				$62,500 \times 1.2 = 75,000$ 所要鋼塊
海軍艦政本部	"	600	1,800	1,200	21年3月			22,400				所要鋼塊
"	熔接線材	3,500	5,000	1,500	"		70%	2,200		通中平炉 加味平炉 1.27倍	銑鉄 所定量	$51,900 \times 1.05 \times 0.5 = 27,300$ 有餘所定量
陸軍兵器本部	低炭素熔接棒	500	2,500	4,400	22年3月	提示量中 1,000 18年度		6,300	屑鋼 500 使用 21,600			有餘所定量
陸軍航空本部	熔接棒		2,400		"				所定量			$\{51,900 - (22,500 \times 1.2)\} \times 0.6$ $= 19,900$ 有餘所定量
一般	鐵造線材	16,000	10,000	10,000	18年度			143,000		5,900		
海軍艦政本部	圧用鋼板(炭素)	22,500	35,000	23,500	21年3月末		42%	56,100	27,300			有餘所定量
"	" (YES)	22,500	35,000	23,500	"							$(27,300 - 19,900) \times 1.05$ $= 7,700$ 有餘所定量
一般	圧用鋼板	21,500		10,000	18年度		57%	17,600			18,000	
鉄鋼協會	鋼管・杖	24,000		40,000	"		50%	80,000		按算製鋼 能力		
一般	鋼管・杖	2,400		6,000	"		60%	10,000				
"	ストリップ帶鋼			50,000	"		65%	77,000	炭素鋼	13.7米 ²		
"	高級鋼中板	3,400		10,000	"		35%	29,000	19,000			
	計			205,400 (外 炭素鋼 45,000)				432,500		675,000	351,000	

結 末

種別	充化率	發生品	出鋼能力	分 塊	製鉄設備
特殊鋼	95.500	47,800	400,000	500,000	700,000
高炭素鋼	17.600	8,800	70,000		
最極軟鋼	225.400	45,000	680,000	700,000	

炭素鋼、酸性平炉 出鋼 1.05 17.9.30.

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20